原っ子

学校だより №12（通算55号）
令和５年６月１４日
小郡市立大原小学校
校長　山本貴澄　Tel 72-5500

今年度の重点目標「学び合い　助け合い　やり遂げる集団づくり」
合言葉「チャレンジ！　みんなでまなぶ　やりとげる」

こんなふうに跳ぶんだよ！

記録が伸びたかな？ 体力テスト

先週の火曜日、体力テストを実施しました。２５名の三井高校スポーツ健康コースの生徒さんたちが手伝いに来てくれました。あいにくの雨で外で行う種目はできませんでしたが、体育館や教室で反復横跳びや上体起こし、握力などの測定をすることができました。高校生のお兄さんやお姉さんから測定の受け方について教えてもらい、みんながんばって測定を受けていました。

測定後の昼休みには交流する機会をもちました。お互いにすぐに打ち解けて仲よく遊ぶことができていました。三井高生の皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。昨年度課題のあった種目に改善の兆しが見られる結果が出ることを期待しています。

６年生が「救命講習」を受けました！

先週の木曜日、６年生を対象に救命講習会を実施し、三井消防署の方から指導を受けました。先月の土曜授業では、「自分の命を守る学習」に取り組んだところですが、今回は「人の命を救う学習」です。

まずペアで倒れている人と助ける人役に交互になって実習を受けました。倒れている人の意識や呼吸の確認後、近くの人へ救急車やＡＥＤ（自動体外式除細動器）要請の声かけをします。その後、呼吸が止まっている場合は心臓マッサージを行います。ツールを使って胸骨圧迫の練習をしました。正しい力で圧迫すると、内蔵された鳴き笛が鳴ります。１分間に約１００回のペースで３０回のサイクルを繰り返します。最初はバラバラだったペースがそろい、みんな胸の中心の真上から的確に深く押すことができるようになりました。

今回は、「救命入門コース」としての講習会でしたが、もしかしたら緊急の場面に遭遇するかもしれません。中学校に行ったらより詳しく学ぶ機会もあると思います。今回学んだことをそのときにぜひ生かしてほしいです。

セアカゴケグモに注意！

セアカゴケグモが、最近また市内の小学校でも見つかりました。もともと日本に生息していなかった毒グモで、特定外来生物に指定されています。毒を持っているため、素手で捕まえたり巣に触れたりしないように注意してください。

	メス	オス
大きさ	体長約１㎝	体長約０．５㎝
色	全体が黒色。背中と腹に赤い模様	背中が灰色、腹に赤い模様

【生息場所】

日当たりがよく暖かいところ、巣を張りやすい隙間があるところを好みます。

（例）側溝の金網やふたの裏、フェンスの隙間、植木鉢のふち　など

【咬まれたとき】

針で刺されたような痛みがあり、熱感、赤み、腫れ、発疹が現れることがあります。重症化はまれですが、激しい筋肉痛やけいれん、吐き気などがある場合もあります。傷口を温水や水でよく洗い流し、できるだけ早く病院で医師の診察を受けてください。受診の際は、クモを殺虫スプレーなどで殺して持参すると、適切な治療につながります。

【駆除方法】市販の家庭用殺虫剤で駆除できます。卵は靴で踏みつぶしてください。